

④ いちのみや

議会だより



第170号
2019.2

町のホームページで議会だよりや議会の録画
中継、会議録等を見ることができます。
<http://www.town.ichinomiya.chiba.jp>

一宮議会だより

検索

新成人 おめでとう！

- 12月定例議会で決まったこと …… (2)
- 一般質問9名の議員より …… (3)~(11)
- 議会の主な動き・編集後記 …… (12)



平成30年第4回一宮町定例議会は、12月6日に開催され、町長の行政報告をはじめ一般質問は9名の議員が行いました。また、議案として補正予算4件、その他1件が提出され、原案のとおり可決しました。

**定例議会で
決まったこと**

**和解及び損害賠償の
額を定めることについて**
(議案第5号)

住民から国民健康保険税額の試算を依頼された際、資料として住民が持参した所得税の確定申告書の内容の一部見落としがあったために、住民に不利益となるような手続きになってしまい、その損害を賠償するものです。

損害賠償金額は、80万3380円で、今後試算依頼を受けた場合は、一旦書類をお預かりし、複数の職員でチェックするなど再発防止に努め、適切に対応します。



平成30年度 補正予算の概要

12月定例会

今回の一般会計補正予算の主なものは、ふるさと納税の増加による返品、台風24号に伴う職員手当等、また平成29年児童手当等の国庫負担金返還金などが追加され原案のとおり可決しました。

各補正予算の主な内容は、次のとおりです。

※概算単位：万円（1万円未満四捨五入）

会 計	補正額	補正後予算総額	補正の主な内容
一般会計補正予算 (第8次)	3922 万円	44億5852 万円	<ul style="list-style-type: none"> ・ふるさと納税（返品購入費） 1520 万円 ・災害時職員手当等（台風24号） 253 ・東京五輪準備事業 <ul style="list-style-type: none"> （釣ヶ崎海岸広場進入路拡幅に伴う設計委託） 54 （都市ボランティア管理・選考補助業務委託） 49 ・地域生活支援事業 85 ・重度心身障害者（児）医療給付助成事業 211 ・いちのみや保育所屋根修繕 70 ・国庫負担金返還金（H29精算分） <ul style="list-style-type: none"> （子どものための教育・保育給付費） 352 （児童手当） 323 ・龍宮排水機場1号ポンプ修理 63 ・観光ガイドブック 92 ・東浪見小学校収納棚設置工事 78 ・一宮中学校牛乳保冷庫 67
国民健康保険事業 特別会計補正予算 (第3次)	39	14億9820	<ul style="list-style-type: none"> ・電算システム改修委託 27 ・平成29年度特定健診・保健指導負担金精算金 12
介護保険 特別会計補正予算 (第2次)	240	10億7193	<ul style="list-style-type: none"> ・介護保険システム改修委託 14 ・介護予防サービス給付費 132 ・生活支援体制整備事業委託 47
農業集落排水事業 特別会計補正予算 (第1次)	13	9680	<ul style="list-style-type: none"> ・職員人件費（職員手当等による） 13

大橋照雄
議員



町長は公約をどう進める

答 目標に全力で取り組む

収益を生む町づくりを

答 民間事業者の活力を期待

問 地方交付税頼みの財政では、住民サービスの向上は望めない。このままでは

問 町長が選挙の時に示したパンフレットの内容は、町民にとっては公約と受け止められている。

公約は町長から町民へ向かったの契約の言葉だと思うが、これらをどう進めているのか伺う。

町長 それらは公約ではなく目標として目指すべき方向を示したもので公約に準ずるものです。

無責任な資料・データによることは、問題があるため、個々の施策については具体的な取り組みを示しませんでしたが、目標とする方向性に向かい精一杯努力していく。

皆様と議論を真正面からすることで、これを実現していきたいと考える。

消滅する自治体の仲間入りをする可能性がある。

また、一宮駅東口開設も町に財政的な潤いをもたらすものではなく、今後関連の支出がどれだけとなるか

も不明で、放漫な財政支出となる可能性がある。

町は、交付税に頼らず、自らお金を生む施策を進めるべきである。

通学路の安全対策は

答 点検し安全確保に取り組む

問 ① 通学路の危険な箇所についての要望と処理の報告は。

② 排水溝が詰まり、困っているとの声がある。どう対応し、連絡するのか。

教育課長 ① 通学路の安全対策については、「一宮町通学路交通安全プログラム」を制定し、各学校から要望がある通学路の危険箇所は毎年関係者と合同点検を実施している。これまでに報告された危険箇所、24箇所のうち、12箇所の対策を完了した。

道路拡幅や、用地の確保など、すぐに改善が見込めない場所もある。

学校支援ボランティアや一宮商業生などが交通安全指導を行い安全確保に取り組んでいる。

安全点検の結果と合わせ、進捗状況についても教育委員会のホームページでお知らせをしていく。

都市環境課長 ② これまで基本的に区でできる事は、区にお願いしてきたが、時代の変化等を考慮し、優先順位も考え、町で

町長 地方交付税を受けずに町政が進められる事が最も望ましいが、現実には困難である。

税収増加以外に、町が直接収益を上げる仕組みは無いので、民間事業者の活力を期待するしかない。民間事業者が増益となり、税収増となる施策を考える。



通学路の点検

の対処を検討する。

こんな質問もありました

JR一宮駅東口事業の今後の関連経費は

ボランティアへの対応は

答 自主的な活動にも支援

志田延子
議員



問 オリンピックの都市ボランティアは、年齢制限や研修等制約がある。しかし2020年に18歳の方や、研修の参加は無理だが、協力したいという方も多数いる。そのような方々の受け入れを町はどのように考えているか伺う。

オリピック推進課長
県と連携し、競技会場周辺の主要駅等で観光・交通案内など各種の案内をとお

した「おもてなし」を行う都市ボランティアを募集しており、運営は町が担う。都市ボランティア以外の団体については、町が直接募集・運営を行うことは現時点では考えていないが、自主的なボランティア団体による来町者への対応を、側面からの支援を考えている。

釣ヶ崎海岸進入路の整備は

答 着工は今年9月以降

問 釣ヶ崎海岸広場の進入路が拡幅されるといいますが、着工はいつか。予算等、どこまで決まっているのか。

オリピック推進課長

釣ヶ崎海岸進入路の拡幅は、現在、北部林業事務所に対し、保安林指定の解除申請を行い、事務手続きを行っている。着工時期は、2019年9月以降の予定で、新年度予算に計上予定である。

釣ヶ崎の駐車場はどうなる

答 オリピック時は仮設で

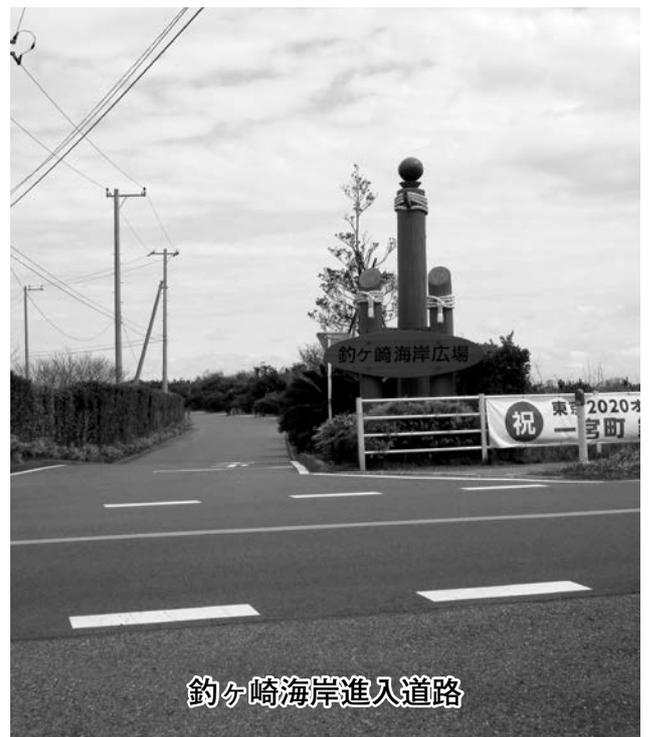
問 オリピック会場駐車場整備の工事時期と駐車台数を伺う。

オリピック推進課長

釣ヶ崎海岸広場の南側、自然公園とする場所に県が広場と駐車場を整備する計画である。

公園の造成工事は今年3月中に完成。その後、

2020年オリンピック開催時には仮設で駐車場を整備する。オリンピック終了後は駐車場を整備し、2021年度使用開始予定である。駐車可能台数は、102台の予定である。



釣ヶ崎海岸進入道路

一般質問

川城茂樹議員



町の農業振興施策は

答 大規模農家への集積が適している

問 ① 農林水産省が積極的に提唱している「人・農地プラン」は、町や集落ごとに作成すべきものである。そこで作成の進捗状況について伺う。

答 ② 町全体の主食用米作付面積は272.4haであり、そのうち大規模農家5件がこの半数を作付けしている。一部の大規模農家に集中しすぎていることにならないのか今後の見解を伺う。

また、集落営農組合を設立する考えはあるのか。併せて伺う。

答 ③ 農業用排水路整備の現状を把握しているのか。

また、今後の整備状況について伺う。

産業観光課長 ① 町全域を範囲として平成25年3月に策定しており、当初計画では地域の中心となる経営体は45件であった。その後、4回の更新を行い、現在は54件である。

② 小中規模農家の多くが、後継者等の問題で規模



農業用排水路

縮小や離農をするために大規模農家に貸付をしているという実態がある。

集落営農組合の設立は、農業経営の安定化を図るための有効な手段であるが、現状では大規模農家への集積が適していると考える。

③ 各地域の保全会が国庫補助事業などを活用して管理している。農業用排水路の現状については、町と土地改良区が協議した中で整備を進めていく。

業務のペーパーレス化を

答 実情に合わせて取組む

問 現在、国や県、日本の大企業においてはペーパーレス化、つまり書類をデータにして減らすことが積極的に推進されている。

そこで、町のペーパーレス化は、どの程度進められてきたのか。また、今後どのように進めていくのか伺う。

電子化を実施しペーパーレス化に努めている。しかしシステムトラブルやチェック体制の問題点も考えられる。

国の掲げる「働き方改革」にも高い効果があるとも言われているので、今後は、町の実情に見合った取組みを研究していくとともに、国や県、先進自治体の事例も参考に取組んでいく。

総務課長 町の取り組みは、職員に一人1台のパソコンの配置や保存データの

人・農地プランとは

高齢化や後継者不足、耕作放棄地の増加など、人と農地の大きな課題があり、この問題解決に向けた地域農業のあり方を計画したものである。

藤乗一由議員



循環バス通年運行へ始動を

答 費用面から、通年運行は難

問 昨年夏期に実施した、お買物・観光循環バスについて伺う。

① 運行上の問題点は、
② 夏期・冬期運行の循環バスの通年運行、新ニコニコサービスなど、今後の公共交通をどうするかについて検討をしているのか。
循環バスを通年運行するために、早期に検討の組織づくりをすべきだが、未だ開始されていない。進捗状況、町長の考えを伺う。

産業観光課長 ① 乗場の新設や変更、新規ルート、車輛の大きさなどが課題としてある。

町長 ② 両事業共に現状のサービス水準を維持する。
循環バスを通年運行するには、費用面から難しい。運行頻度や時期の調整、運行期間の延長、別の運行経路の設定などを行いたい。

曖昧な観客数、正しいデータ収集を！

答 観客数は主催者発表による

問 QS6000（国際サーフィン大会）について伺う。

① 2019年度のQS6000の計画、資金、スポンサーの状況等を伺う。
② 町の取組みと現状は。経済効果や町への還元は。
③ 昨年の観客数2万2千人は根拠が曖昧だ。現場を見た実数は、2千〜3千人程度だ。そのため、経済効

果が実感できないのは当然である。正しいデータを集めて、対応すべきである。

オリンピック推進課長

① スポンサー獲得による運営資金確保と、町の補助金を想定している。ゴールデンウィーク中の開催予定

で、新規の大口スポンサー獲得が見込まれる。
②③ 町もスポンサー獲得にあたる。
詳細なデータは無いが、町内外、海外から多くの来訪があった。
町民の評価は何っていないがメディア等に取り上げられ、町内外への認知度は上がっている。
来場者数は、主催者発表で、町への経済効果は、一定程度あった。

議会への事業提案の改善を

答 最大限の努力に努める

問 最近、議会への情報提供不足や検討時間が不十分な事業提案がある。議会での十分な検討が出来ない提案の仕方は非常に疑問である。

例えば、副町長人事の提案は、議会当日の開会直前だった。一宮駅東口設計費の提案は、内容と総工費を大幅に変更したが、検討時間が平日中一日だった。町長は今後、この問題改善に

町長 本来、当初予算で事業提案すべきだが、社会情勢の変化に伴い迅速に事業見直しを行う事も必要不可欠である。
議会への説明には最善の努力をして、情報提供などに心がけているが資料を公表できないものもある。今後も最大限努力していきたい。



お買物・観光循環バス

鵜沢清永議員



不法投棄その後は

答 県と連携し対応

問 昨年9月定例会において質問した綱田地区の不法投棄その後の進捗状況は。

都市環境課長 事業者を現場へ呼び、県廃棄物指導課、長生地域振興事務所、町で状況確認した。

埋め立て面積が県の条例による規制対象となる3000㎡以上あったため、県が事業者へ、条例に基づき必要書類等を請求している。
今後、県と連携し、事業者に対し、厳しく対処する。



追越禁止規制への変更を

答 県警に規制を要望する

問 通学路にもなっている県道30号線（飯岡一宮線）は直線でスピードが出やすく危険である。追越し禁止規制に変えるべきではないか。

都市環境課長 飯岡一宮線の速度規制、追越禁止規制は、平成20年12月に県警あてに要望書を提出したが規制は難しいとの回答だった。

交通量も増加しているため、再度、県警に速度規制、追越禁止規制の要望をしていく。



道路標識の点検・整備を

答 点検し順次整備していく

問 道路標識が見えづらい箇所を多数見かけるが、点検は行っているのか。

オリンピックを控え整備すべきではないか。

都市環境課長 規制標識の管轄は、町ではなく警察である。薄くなった横断歩道や規制標識は順次改修をしている。

あなたも議会を
傍聴しませんか！

次回は3月6日(水)
午前9時からの予定です

不法投棄 早期解決を

答 解決に向け厳しく対処



吉野繁徳 議員

問 網田地区の不法埋立ては、どのような経緯によるのか。
 また、土砂は再生土なのか、産業廃棄物なのか。
 近年の異常気象で豪雨も頻繁に発生しており、この現場の斜面下にはJR外房線も通っているため、早期に解決することが必要ではないか。

都市環境課長 事業者の書類の不備等で、再三、不足資料の提出を求めたが、応じずに、事業者が無許可で埋立てを行い、現在に至った。
 昨年9月10日の立会いで県が規則に基づき、書類の提出を求めている。その結果で土砂の種類が判明する。
 ご指摘の自然災害の影響も考えられるため、随時県と協議し、現地の状況や土地所有者の意見も参考に対応する。
 今後は、県廃棄物指導課、長生地域振興事務所及び町で連携し、早期解決に向け事業者へ厳しく対処する。

議案審議賛否一覧

議案名	議員名	結果			川城	内山	小関	大橋	小林	鶴沢	鶴沢	藤乘	袴田	吉野	志田	森	鶴野	小安	
		議決結果	賛成	反対	茂樹	邦俊	義明	照雄	正満	清永	一男	一由	忍	繁徳	延子	佐衛	一夫	博之	
第4回定例議会(12月6日)	議案第1号	平成30年度一宮町一般会計補正予算(第8次)議定について	原案可決	13	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
	議案第2号	平成30年度一宮町国民健康保険事業特別会計補正予算(第3次)議定について	原案可決	13	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
	議案第3号	平成30年度一宮町介護保険特別会計補正予算(第2次)議定について	原案可決	13	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
	議案第4号	平成30年度一宮町農業集落排水事業特別会計補正予算(第2次)議定について	原案可決	13	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
	議案第5号	和解及び損害賠償の額を求めることについて	原案可決	13	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-

※ ○…賛成、×…反対、欠…欠席、退…退席、除…除斥、議長は、採決に加わらないため「-」で表示
 空欄…無記名投票による採決のため採決結果のみ

議会なるほどクイズ?

問1 一宮町の議会議員は何人いるかな?

問2 次の定例議会はいつかな?

ヒント：審議一覧など紙面から考えてください。

袴田 忍 議員



風疹予防接種の助成は

【答】 国のワクチン補助の動向を注視

問 風疹の累積患者数が、5年ぶりに2000人を超える見通しとなり、31年以降も増え続ける傾向だと言われている。
その主な原因はワクチンの未接種で、県内20市町村でワクチン接種の助成が始まった。

福祉健康課長 町でも風疹の流行への対応は大きな課題である。
このため、広報の「保健センターだより」に麻疹・風疹の感染予防に関する記事を掲載し、予防接種を促すなど、感染の拡大防止に努めている。
長生郡市管内ではワクチンの費用助成は実施していない。

国では現在対象となっている未就学児に加え、抗体がなく感染リスクが高いとされる30代～50代の男性の予防接種も無料化にするなど対策の強化を検討している。
国や県の動向を注視するとともに、茂原市長生郡医師会等とも相談しながら町としての対策を検討する。

防災訓練の成果は

【答】 防災意識の向上に効果

問 11月18日町全体での避難訓練が実施された。

午前9時の地震発生通報

から自分たちの避難路の確認をしながら高台（建築物への避難も可）への移動訓練を行った。その後、各地区から一斉に一宮中学校へ移動し総合的な訓練を行った。

その経緯から「避難訓練に成果があった」と考えられるのか町の考えを伺う。

総務課長 今回、初めて県との共催による防災訓練を実施した。
当日は、津波避難訓練に

約1200人、防災フェアに約500人が参加した。
参加者が全町民の1割だが、参加された1200人がそれぞれに目的をもって避難行動をしたので、良い機会を提供することが出来たと考える。

今後も工夫を重ね、防災意識の向上に繋がる機会の提供に努めたい。



防災訓練の様子

こんな質問もありました
一宮ライズの現状と今後の方向性は



都市計画の見直しは

小関義明 議員



答 都市計画道路見直しが進行中

歩道整備の推進を

答 補助事業で取組みたい

問 我が国の歩行中の交通事故死者数は、欧米諸国に比べ際立って高い。その中でも子供と高齢者の割合が高く、原因は歩道の整備が遅れていることにある。

津波避難訓練でも歩道に懸念が示されていた。

これからは、歩行者が安心して歩ける環境づくりも重要であると考えますが、町長の考えを伺う。

町長 町道の歩道率は14%である。現在、主要幹線である町道1-7号線を国庫補助事業により歩道を含め整備中である。

歩道整備には用地買収も伴い、町単独での整備には限界がある。

今後は該当する補助事業等を探し、歩道の整備に取り組んでいきたい。

問 昭和46年に用途地域と都市計画道路が計画決定されている。

計画決定から約半世紀が過ぎようとしている。少子高齢化など社会情勢が大きく変化する中、新たな時代に、対応した都市計画の見直しが必要となり、平成24年に県から都市計画の専門職員の派遣を仰ぎ、作業をすすめてきた。すでに7年が経過したが、現在の見直しの状況について伺う。

都市環境課長 30年度から都市計画道路見直しに向け調査業務委託を実施している。

これまで平成24年度から26年度にかけて、町都市計画マスタープランを策定した。27年度に、10年に一度の都市計画区域マスタープランの見直し時期と重なったことや、28年度から29年度にかけて特定用途制限地域への指定を行ったため、見直しが延びている状況である。

議会なるほどクイズ 答

問1 14人

議員の数は、法律（国のきまり）の範囲以内で条例（都道府県や市町村のきまり）によって決められることになっており、一宮町の場合は、条例で14人と決められています。

問2 平成31年3月6日（水）



歩道整備中の1-7号線

内山邦俊議員

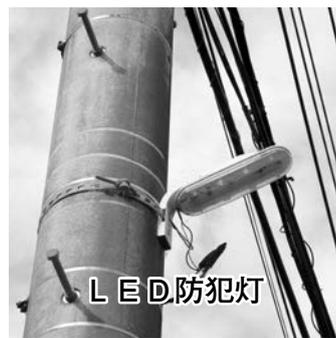


通学路に防犯灯の増設を

答 町の要綱基準に沿って対応

問 ① 通学路には暗い場所が多く危険である。防犯灯の増設ができないか。
② 現在のLEDの街灯では、明るさが足りないのではないか。

総務課長 ① 設置希望の場所等が町要綱基準に適合すれば増設は可能である。
② 現在、町が設置しているLED防犯灯は、一般的な防雨形防犯灯で、日本防



犯設備協会が推奨する防犯灯の明るさの基準であり、明るさには問題ない。

東野地区の車止めの開放を

答 安全面を重視、現状で

問 東野地区内の道路に、車止めのポールが設置されているが、撤去は出来ないか。

緊急車輛等通行の妨げになっていないか。

都市環境課長 これは通過交通を排除する為の歩行者専用道路であり、地区内の交通安全対策として設置されている。

平成27年3月議会の経済常任委員会でも撤去の要望

があつたが、警察からの回答や地域住民の意見等を考慮し撤去には至らなかつた。

今回も安全面を重視して、撤去は当面見送りたいと考える。

緊急時には、車止めのポールは、人力で抜ける構造になっている。

今後は、地元の方々や警察の意見を参考に開放の是非を検討していく。

津波避難施設の整備を

答 検討会を立ち上げ協議

問 ① 津波対策は、近隣の町村では、津波被害に備えて避難山又は避難タワーを作り、住民を守るための事業を行っているが、町では、住民を守るための事業は行わないのか。
② オリンピック開催中に津波が発生したら、選手、観客、その他関係者は何処に避難したらよいのか。



歩行者専用道路

総務課長 ① 南関東地域では大地震発生時の切迫性の高さが指摘され、町としても避難山や避難タワーなどの施設整備の有効性は十分に認識しているが、実際の災害時、特に災害発生初期に極めて重要となる「自助」や「共助」の強化にも取組み、総合的な防災・減災対策が推進されるよう、今年3月までに立上げを予定している検討会で協議を進めたい。

オリンピック推進課長

② オリンピック開催中の避難については、公益財団法人東京オリンピック・パラリンピック競技大会組織委員会が検討する。

今後、組織委員会と協議を行った上で、避難場所を設定する。

観客等の避難によって住民の避難に支障が出ないよう、慎重に組織委員会と協議を行っていく。



【議長・議員が出席した主な行事】(平成30年10月～12月)

10月		11月		12月	
3日	長生郡町村議会議員及び事務局職員合同研修会	2日	議員全員懇談会 九十九里地域水道企業団監査	3日	長生郡市負担金審議特別委員会 議会運営委員会
8日	第5回一宮町ボランティア福祉フェスティバル	3日	文化祭	4日	議員全体会議 議会報編集委員会
10日	議会報編集委員会	6日	第4回議会臨時会	5日	つくも会17連覇達成祝賀会
12日	長生郡市・夷隅郡市サーフィン競技応援連絡協議会	9日	新正副議長あいさつまわり	6日	第4回定例議会
13日	長生郡市障害者スポーツ大会	12日	後期高齢者医療広域連合定例会	12日	第3回東京オリンピック・サーフィン競技応援連絡協議会
23日	例月出納検査 九十九里地域水道企業団例月出納検査	13日	千葉県町村議会議長会議長・副議長研修会	13日	議会報編集委員会
27日	一宮小学校秋季大運動会	15日	七歳児合同祝い	15日	パラスポーツ講演会
28日	芸能音楽祭	16日	長生郡監査委員連絡協議会視察研修	19日	九十九里地域水道企業団例月出納検査
29日	後期高齢者医療広域連合全員協議会	19日	九十九里地域水道企業団例月出納検査	20日	長生郡町村議会議長会臨時会 例月出納検査
30～31日	長生郡町村議会議長会議長・局長視察研修(石川県小松市)	20日	例月出納検査	21日	農業振興地域整備促進協議会
		21日	議長全国大会 長生郡町村議会議長会臨時会		
		22日	長生郡市広域市町村圏組合議会定例会		



発行：一宮町議会
編集：議会報編集委員会
〒299-4396 千葉県長生郡
一宮町一宮2457
電話 0475(42)1421(直)

昨年10月21日に定数を削減して、平成で最後の町議会議員選挙が行われました。町民の皆様への審判を受け、14名が決定してスタートをした年でもありました。

また、平成を振り返りますと、東日本大震災など非常に多くの自然災害があった時代でした。町でも、災害に対して防災拠点となる南消防署建設、避難山・避難道路など町民の安心・安全な暮らしが出来るよう町内強靱化計画を作成して真剣に考えていかなければなりません。

今年は元号が変わる年でもあります。平成が終わる日が4月30日、新しい元号が何になるか皆様も気になるかと思えます。新しい時代は災害のない平穏な日が続くよう祈念申し上げます。

編集委員会は新しいメンバーで、町民の皆様にご覧いただき、わかりやすい「議会だより」を作りたいと思いますので、今年もよろしくお願ひ致します。

編集
後記

小林正満 記

